

農地の除染と農業生産性向上の同時達成

資料4 農林水産省

- 農地について除染工事と農地整備工事を一体的に実施することにより、除染と農業生産性向上を同時に達成
- 平成25年11月より、川俣町山木屋地区において、環境省の実施する除染工事と川俣町及び福島県が実施する農地整備工事(暗渠排水工、用排水路工)を一体的に実施

対応状況

①経緯

- 平成25年5月、復興庁、環境省、農水省、福島県、関係市町からなる推進体制を整備
- 平成25年11月より、川俣町山木屋地区(240ha)において、除染と農地整備(暗渠排水工、用排水路工)を一体的に実施
- 平成26年8月、郡山市喜久田地区(60ha)において、除染と農地整備(区画整理)を一体的に実施するため、土地改良法に基づく事業実施手続きを開始

②効果

- 両工事で共通する工程(準備工、原形復旧工)の重複の排除等によるコスト削減と工期短縮
- 避難者の帰還・帰農の促進

川俣町山木屋地区における実施状況



除染工事(平成25年12月)



農地整備工事(平成26年5月)

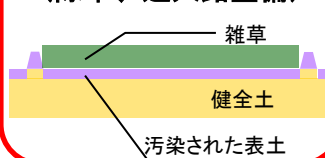
位置図(川俣町山木屋地区)



川俣町山木屋地区における農地の除染と暗渠排水工の一体的実施の流れ

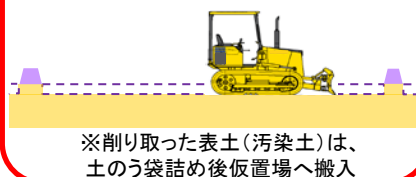
除染工事
(環境省直轄)

①準備工 (除草、進入路整備)



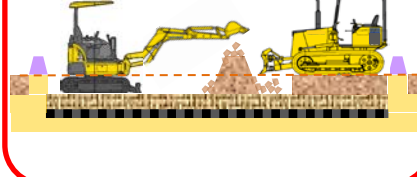
汚染状況の事前調査

②表土削り取り

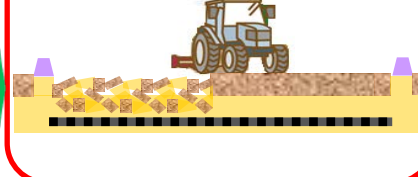


除染効果の確認

⑤客土工



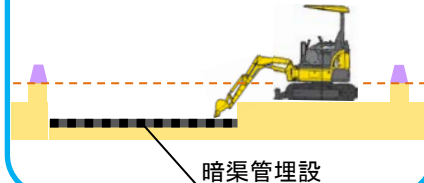
⑥原形復旧工(耕起)



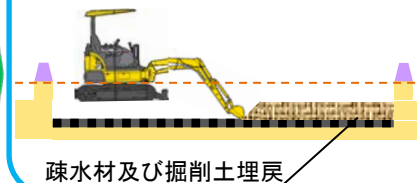
除染効果の最終確認

暗渠排水工事
(川俣町実施)

③掘削及び暗渠管埋設



④疎水材及び掘削土埋戻



除染と農業生産性向上